Peace Through Service
Sakuji Tanaka
Rotary International President 2012-13

Governor's Monthly Letter

ガバナー月信

国際ロータリー第2550地区

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2550

JANUARY 2012-2013 Vol. 7

http://www.rid2550.com/

ガバナーメッセージ

第2550地区ガバナー 鈴木 宏

クラブ会長・幹事殿、まずもって新春のお慶びを申し上げます。

8月から始まりましたIMも小堀憲助氏・深川純一氏を講師に迎え無事終了いたしました。まだ、年度は半分を過ぎたところであります。田中作次年度を十二分に楽しんでいただけましたら幸いです。

公式訪問でもガバナー・アドレスでお話をさせて頂きました古澤丈作氏の大連クラブのロータリー宣言（1936年）は、ロータリーの日本化運動を物語るものとして、戦前の日本ロータリー史として記録保存されています。今回は、私の現代語訳と共に掲載させて頂きます。

大連ロータリー宣言

第1．須（すべか）らく事業の人たるに先立ちて道義の人たるべし。蓋（けだ）し事業の経営に全力を傾倒するは因って世を益せんがためなり。故に吾人は道義を無視して所謂事業の成功を獲んとする者に与（くみ）せず。

［現代語訳］ 当然なすべきこととして、事業の人である前に道義をわきまえた人でなければならない。確かに事業の経営に全力で努力することは、そうすることによって世のため人のためになるからである。こういうわけで、われわれは人の行うべき正しい道を無視して、俗に言う事業の成功を得ようとするものではない。

第2．成否を曰うに先立ち退いて義務を尽さんことを思い進んで奉仕を完（まっと）うせんことを念う。自らを利するに先立ちて他を益せんことを願う。最も能く奉仕する者最も多く満さるべきことを吾人は疑わず。

［現代語訳］ 成功か失敗かという前に一歩さがって義務を尽くさなければならないことを思い、奉仕に全力を尽くすよう願うものである。自分のために行うことよりも前に、人のために尽くすことを願うものである。最も能く奉仕する者最も多く満たされるべ

CONTENTS

ガバナーメッセージ ……1
ガバナー公式訪問だより ……2
第8・第9グループIM報告書 ……5
新入会員紹介 ……5
第36回RYLAセミナー ……6
11月会員増強・出席報告 ……7
文庫通信 ……7
ロータリーコミック
（初期ロータリーを顧みて） ……16〜8

News

ロータリーレート／1$=82円

主要行事

1月 27日(日)	地区世界平和フォーラム
2月 10日(日)	第3回諮問委員会・第2回地区運営委員会
2月 17日(日)	R米山記念奨学会修了式、歓送会
2月 17日(日)	地区チーム研修セミナー（飯村年度）午後〜
2月 23日(土)	平和活動（クラブ・グループ単位で）
3月 3日(日)	会長エレクト研修セミナー PETS（飯村年度）
4月 7日(日)	第2回会長幹事会
4月 14日(日)	地区協議会（飯村年度）

きことをわれわれは疑わない。

第3. 或いは特殊の関係を以て機会を壟断（ろうだん）し、或いは世人の潔しとせざるに乗じて巨利を博す。これ吾人の最も忌む所なり。吾人の精神に反してその信条を紊（みだ）るは利のために義を失うより甚だしきは無し。

[**現代語訳**] ある時には、特別の関係をもって利益を独占したり、またある時は、多くの人が正しいものと思わない機会につけ込んで巨利を得る。このようなことは、われわれの最も憎むところである。われわれの精神に反して、その固く信じている事柄を混乱させることは、利のために人としての行うべき筋道を失うよりはるかに憎むものはない。

第4. 義を以て集まり、信を以て結び、切磋し、琢磨し、相扶け相益す。これ吾人団結の本旨なり。然れども党を以って厚くすることなく、他を以て拒むことなく、私を以て党する者にあらざるなり。

[**現代語訳**] 道理に従い人道公共のために尽くすために集まり、信頼によって結束し、また仲間同士互いに励ましあって人徳を磨き、お互いに支え助けあい、お互いのために尽くし合う。このことがわれわれ団結の本来の趣旨である。しかしながら、集団を作って助け合って悪事を隠しあうようなことはせず、他の人々に対しても拒否することもなく、私利私欲のために集まるものではない。

第5. 徒爾（とじ）なる角逐（かくちく）と闘争とは世に行わるべからず、協力以て博愛平等の理想を実現せざるべからず、然り吾が同志はこの大儀を世界に敷かむがために活躍す。吾がロータリーの崇高なる使命茲（ここ）に在り。その存在の意義亦茲に存す。

[**現代語訳**] 無駄な争いや競争は、決して行ってはならない。協力することによって博愛平等の理想を実現していかなければならない。正にその通りであり、わが同志はこの人の踏み行うべき重大な道義を世界に広く及ぼすために活躍する。わがロータリーの気高く偉大な使命はここに在る。その存在の意義もまたここに在る。

ガバナー公式訪問だより

小山ロータリー・クラブ

日時：2012年10月18日（木）　会場：小山グランドホテル

10月18日木曜日、小山グランドホテルに於いて、鈴木宏ガバナーをお迎えして公式訪問が行われました。11時にガバナーはお一人で来訪され早速、貴賓室に於いて1時間に渡り瀬野ガバナー補佐を交えて、会長・幹事懇談会を開催しました。

ロータリー活動に精通されているガバナーより、優しく丁寧にご指導いただきました。小山クラブの現況や問題点など多岐に渡って話し合いました。特に会員の減少傾向は各クラブとも同様のことで、増員したクラブの増強策をお伺いしました。

12時30分より例会が始まり、2名の会員より会員卓話がありました。"思い出に残るロータリー"と題して古橋パスト会長（在籍40年）と吉光寺パスト会長（在籍31年）が卓話されました。

ガバナー卓話では、東日本大震災で被災した子供達に対して"ロータリーの風"を立ち上げて支援していること、又、米山記念奨学会の創設から今日までの歴史を話されました。全会員、ガバナーの卓話に真摯な態度で耳を傾けておりました。1年間の事業を展開する上で、このガバナー公式訪問は有意義な1日でした。ガバナーにおかれましては、健康に留意され益々のご活躍をお祈り致します。

会長：塚原　勉　幹事：佐野智浩

ガバナー公式訪問だより

鹿沼中央ロータリー・クラブ・粟野西方ロータリー・クラブ

日時：2012年10月20日（土）　会場：ヤオハン本店3階

10月20日（土）午後3時に鈴木ガバナーが当クラブの例会場であるヤオハン本店に到着され、ガバナー公式訪問が開催されました。

昨年同様、粟野西方ロータリー・クラブとの合同で行われましたが、懇談会は粟野西方ロータリー・クラブ、鹿沼中央ロータリー・クラブの順に約50分ずつ、鈴木ガバナー対会長・幹事の3人ずつで行われました。鈴木ガバナーと膝を交え、忌憚のない意見交換をさせて戴きました。「魅力ある例会は、仲間に逢いたいという気持ちが高まり、例会への出席が促進されます。多様性の中で共生していきますと得るものは心の友です。正直で言葉に表・裏のない友、誠実なことを云う友、このような友といると心が洗われて誠実な人間になる。物事を良く知っている人、良く勉強して見識が豊かな人といると自分の知識も広がり、視野も広がります。」と、人間性を例会やその他の事業によって育むことが肝要であると言われました。鈴木ガバナーのロータリーに対しての熱意は、例会の時も卓話、そして対話に現われ、熱心に聞き入りました。ガバナーは、ロータリーのすべてを知る生き字引だと思いました。

さて、合同例会は終始和やかな雰囲気の内に成功裏に終わりましたこと、また鈴木ガバナーはじめ会員皆様の心からのご協力があったからこそと感謝と敬意を表したいと思います。当ロータリー・クラブにとっては、まさに大きな事業であり、どのような方法で臨んだらよいのか悩みましたが、なんとか乗り越えることが出来ました。

鹿沼中央RC/会長:岩本文雄　幹事:石川健一　　粟野西方RC/会長:箱島隆司　幹事:嶌田好一

第6グループ　栃木ロータリー・クラブ・栃木西ロータリー・クラブ
壬生ロータリー・クラブ・栃木南ロータリー・クラブ

日時：2012年10月25日（木）　会場：ホテルサンルート栃木

栃木ロータリー・クラブ

栃木西ロータリー・クラブ

壬生ロータリー・クラブ

栃木南ロータリー・クラブ

清々しい秋晴れの中、ちょっとした手違いで予定より1時間も早く鈴木ガバナーが到着され、当方も会場の設営等お見苦しい所をお見せしてしまい申し訳ありませんでした。

4クラブ合同公式訪問という事で1時半より5時半まで4時間の長丁場になりましたが、さすがに鈴木ガバナーは、淡々とこなされていました。コーヒーがお好きという事でコーヒーだけは欠かしませんでしたが、私ども栃木西との懇談会では、秘密会議という事でクラブの問題等腹蔵なく様々な事を話し合いました。ライオンズクラブとの違いや、ロータリアンとしての心構え等、率直な意見交換ができたのではと思います。その後、各クラブの会長・幹事との懇談を終了し、各クラブ会員との例会・写真撮影・クラブ協議会と精力的にスケジュールをこなして頂きました。

栃木RC/会長:大木　洋　幹事:福富正浩　　栃木西RC/会長:岩下栄一　幹事:川嶋武美
壬生RC/会長:茂木宏之　幹事:刀川清満　　栃木南RC/会長:舘野　功　幹事:橋本徳雄

ガバナー公式訪問だより

宇都宮西ロータリー・クラブ

日時：2012年11月15日(木)　会場：宇都宮東武ホテルグランデ

2012年11月15日（木）宇都宮東武ホテルグランデにて、RID2550ガバナー鈴木宏様・同地区幹事馬上源市様・同地区会計長新妻健一様・同第3グループAガバナー補佐織田宏二様をお迎えし、公式訪問が開催されました。

当日は、鈴木宏ガバナーの到着を織田宏二ガバナー補佐と共にお迎えし、例会に先立ち鈴木宏ガバナー、会長、幹事による約１時間程度の懇談会が設けられ、我が宇都宮西ロータリー・クラブの概要・クラブの運営方針・今後の活動等の質問を受け、それに答える形で始まりました。その後ガバナーより分かりやすく丁寧な言葉でご指導、ご助言をいただき、鈴木ガバナーの親しみ易い、ざっくばらんなお人柄に接し、和気あいあいのうちに終わる事ができました。

その後、例会に出席していただき、当日の新入会員入会式では鈴木宏ガバナーから、当日入会の網野匡一会員・増山郁夫会員・木幡英俊会員・濱田隆也会員に直接エンブレムを付けて頂き、新入会員にとりまして、とても良い記念になりました。ガバナーアドレスでは、昭和の日本が元気だった時代のロータリーの基礎を作り守ってきた先輩たちのお話を頂きました。米山梅吉氏をはじめとして古沢丈作氏・松岡洋右氏・村田省蔵氏・井坂孝氏・石川芳次郎氏・前田和一郎氏など次々と鈴木ガバナーは原稿無しで、お話をされました。その知識の豊富さには敬服いたしました。

そして先輩ロータリアンが築いてきた信用の証をロータリーのエンブレムという形で我々は前借している。続く後輩たちのために信用のおける誠実で真面目な商売をしていこう、自分たちの商売の根っこに「the ideal of service」思いやりを持って商売をしよう。その心を学ぶのは例会です。と締めくくられました。

その後の炉辺会合は質疑応答の形で行われ、鈴木宏ガバナーより質問に一つ一つ丁寧にお答えを頂きました。なかでも、米山奨学金の米山奨学生への奨学金の受け渡し方法の質問などについては、すぐにお取り組み頂くお話も頂き、鈴木宏ガバナーの実行の速さの一面を拝見することも出来ました。

今後のクラブ運営に生かしていきたい有意義な公式訪問でした。

鈴木宏ガバナー、馬上源市地区幹事、新妻健一地区会計長、織田宏二ガバナー補佐には、ご多忙の中お世話になり大変ありがとうございました。

会長：村上龍也　幹事：床井健一

次年度地区内主要行事のお知らせ（飯村年度）

日付	行事	場所
2月17日(日)	地区チーム研修セミナー	宇都宮グランドホテル
3月　3日(日)	会長エレクト研修セミナー PETS	宇都宮グランドホテル
4月14日(日)	地区協議会	作新学院大学

第8・第9グループ合同IM報告書

第8・第9グループ合同IM実行委員

会場:足利プリオパレス

10月27日（土）会場足利プリオパレスにおいて第8、第9グループの合同IMが開催されました。

ホストクラブ足利わたらせRC、岩舟RCの共同で第一部は講師、パストガバナーの村上肇様より新人研修会1時間の勉強会が有意義に始まりました。

第二部では参加クラブの紹介、又各クラブの活動状況をクラブ会長が発表され、鈴木宏ガバナーのテーマ「元気なクラブ」作りが約束されたのではないでしょうか。

第三部、板橋敏雄米山記念奨学会理事長の20分間講演、又小堀憲助先生の100分間講演、参加された第8・9Gのロータリアンの方々は、これからのロータリー活動に尚一層拍車がかかるのでは。最後の懇親会では「タヒチララダンス」を観ながら一日のインターシティ・ミーティングが成功に終わったのではないでしょうか。

最後になりますが第8グループのガバナー補佐、栃木秀麿様、宮田実行委員長、飯島会長、又事務局槙田様、ホストクラブの足利わたらせの皆様には、おせわになり有難うございました。

新入会員紹介

益子康之（ましこやすゆき）
（高根沢RC）
株式会社 栃木銀行 宝積寺支店
支店長
平成24年7月1日 入会
会計担当で入会しました。例会に積極的に参加し、RCの精神の理解に努めます。

横山裕之（よこやまひろゆき）
（高根沢RC）
東雲ゴルフクラブ
副支配人
平成24年7月1日 入会
当GCが例会場の関係での入会です。例会参加でRC会員との親睦を深めます。

片柳克敏（かたやなぎかつとし）
（葛生RC）
新和興業 株式会社
代表取締役社長
平成24年7月3日 入会
よろしくお願い致します。

本島佳明（もとじまよしあき）
（葛生RC）
有限会社 本島運送店
専務取締役
平成24年7月3日 入会
よろしくお願い致します。

佐藤秀昭（さとうひであき）
（宇都宮陽南RC）
有限会社 銅藤ルーフテック
代表取締役
平成24年9月1日 入会
皆様と協調してガンバリマス。

上野 好（うえのよし）
（真岡西RC）
株式会社 Gトップ
代表取締役
平成24年11月1日 入会
よろしくお願い致します。

髙野弘文（たかのひろふみ）
（馬頭小川RC）
馬頭院
住職
平成24年11月1日 入会
奉仕を中心に地域住民と心のふれあいを行いたい。

濱田隆也（はまだたかや）
（宇都宮西RC）
濱田交通 株式会社
代表取締役
平成24年11月15日 入会
宇都宮西ロータリー・クラブの一員としてガンバリます。よろしくお願い致します。

網野匡一（あみのまさかず）
（宇都宮西RC）
株式会社 すずらん本舗
代表取締役
平成24年11月15日 入会
今年36歳の若輩者ですが、できることから精一杯頑張りたいと思います。

増山郁夫（ますやまいくお）
（宇都宮西RC）
ランスタッド 株式会社
専務取締役
平成24年11月15日 入会
お仲間に加えさせて頂き感謝です。今後ともご指導の程宜しくお願い致します。

木幡英俊（きぼたひでとし）
（宇都宮西RC）
有限会社 スポーツショップヤマトヤ
代表取締役
平成24年11月15日 入会
少しでも早く先輩方の様な素敵で格好いいロータリアンになります！

国際ロータリー第2550地区　第36回RYLAセミナー

RYLA委員長　森　容子

2012年11月23日(金)~25日(日)　ニューサンピア栃木

今年で36回目を迎えたRYLAセミナーは、委員会メンバーがすべて入れ替わり、新生RYLAとしてスタートしました。鈴木ガバナーをはじめ森容子委員長の下、用意されたセッション全てが委員会メンバーによって運営され、熱意と努力によって開催することができました。準備期間がわずか3ヶ月ではありましたが、2750地区 東京恵比寿ロータリー・クラブの海沼美智子さん（RI本部ローターアクト・インターアクト委員）のご指導とご協力をいただき、成功裏に終了できました。

セミナーは、受講生21名にローターアクトのメンバー3名が交代でセッションに参加し、「Challenge and Change」をテーマに「平和」と「コミュニケーション」を考えるプログラムで構成されました。

受講生は、初対面の方々との話合いやディスカッションで、当初は戸惑いや緊張の表情を浮かべていましたが、セッションが進むに連れ表情も明るく、和やかな雰囲気で最終日を迎えることができました。グループディスカッションの発表では、4グループすべてが芝居仕立ての演出で、見事に「平和」を表現してくれました。セミナーの最後には一人ひとりにアワードが授与され、成長した受講生と共に委員会メンバーも感動を共有することができる一場面となりました。

受講を終えたライラリアンたちは、それぞれに連絡先を交換し合い、学友会を組織して今後のロータリー活動に積極的に参加する約束をしてくれました。新生ライラリアンの今後の活躍に期待したいと思います。

国際ロータリー第2550地区　11月会員増強・出席報告

分区	クラブ名	11月出席率			会員数							
		例回数	今月	平均	7月1日	今月	入会	退会	通算増	通算減	増減	内女性会員
第1グループ	大田原	4	87.75	89.37	32	33	0	0	1	0	1	2
	黒磯	4	78.50	93.12	42	41	0	0	0	1	-1	2
	西那須野	4	86.84	88.30	37	38	0	0	1	0	1	0
	黒羽	4	95.31	96.25	16	16	0	0	0	0	0	1
	那須	5	75.86	79.95	12	12	0	0	0	0	0	2
	塩原	4	71.42	68.57	8	7	0	0	0	1	-1	0
	大田原中央	4	68.75	66.30	28	28	0	0	0	0	0	2
第2グループ	烏山	3	97.92	94.57	12	12	0	0	0	0	0	1
	氏家	5	98.09	94.82	25	25	1	0	1	1	0	0
	矢板	4	65.47	72.12	23	23	0	0	0	0	0	4
	馬頭小川	4	90.63	89.16	18	19	1	0	1	0	1	0
	高根沢	4	78.10	80.34	16	16	0	0	0	0	0	0
第3Aグループ	宇都宮	4	70.70	73.14	91	92	0	1	2	1	1	0
	宇都宮西	5	91.09	92.40	65	69	4	0	4	0	4	0
	宇都宮北	5	80.61	80.47	46	47	0	1	2	1	1	0
	宇都宮90	4	84.35	87.45	39	40	0	0	2	1	1	3
	宇都宮陽北	4	83.35	89.30	30	34	0	0	5	1	4	3
第3Bグループ	宇都宮東	4	95.02	95.87	94	96	0	0	2	0	2	0
	宇都宮南	4	91.37	90.62	43	45	0	0	3	1	2	0
	宇都宮陽東	4	69.00	79.01	40	42	0	0	2	0	2	0
	宇都宮陽南	5	71.11	80.79	16	18	0	0	2	0	2	3
第4グループ	真岡	5	84.70	84.92	51	54	0	0	5	2	3	0
	益子	3	81.60	88.14	26	27	0	0	1	0	1	0
	真岡西	4	96.21	90.98	35	36	1	0	2	1	1	6
	しもつけ	4	94.00	89.89	31	30	0	0	2	3	-1	6

分区	クラブ名	11月出席率			会員数							
		例回数	今月	平均	7月1日	今月	入会	退会	通算増	通算減	増減	内女性会員
第5グループ	小山	4	92.40	91.32	34	36	0	0	2	0	2	0
	小山南	4	98.61	89.63	20	20	0	0	0	0	0	3
	小山東	3	91.67	91.46	32	32	0	0	0	0	0	0
	小山北	4	75.75	80.67	24	24	0	0	0	0	0	0
	小山中央	4	76.00	77.69	21	21	0	0	0	0	0	1
第6グループ	栃木	4	65.35	70.18	34	35	0	0	1	0	1	1
	栃木西	4	87.04	86.27	32	33	0	0	1	0	1	0
	壬生	3	80.39	86.23	17	17	0	0	0	0	0	2
	栃木南	4	80.00	84.12	30	30	0	0	0	0	0	5
第7グループ	日光	4	72.86	79.00	23	23	0	0	0	0	0	5
	鹿沼	4	79.80	77.26	62	63	0	0	1	0	1	1
	今市	5	90.48	90.27	42	42	0	0	1	1	0	0
	鹿沼東	4	89.63	87.23	41	42	0	0	2	1	1	2
	粟野西方	4	72.92	83.08	12	12	0	0	0	0	0	1
	鹿沼中央	4	88.89	88.59	28	27	0	0	0	1	-1	2
	今市きぬ	5	85.52	89.71	27	29	0	0	2	0	2	1
第8グループ	足利	4	69.69	71.75	33	35	0	0	4	2	2	0
	足利東	3	77.81	77.14	55	56	1	0	2	1	1	7
	足利西	3	76.68	76.34	15	15	0	0	0	0	0	0
	足利わたらせ	5	96.70	97.38	31	31	0	0	0	0	0	0
第9グループ	佐野	4	87.60	87.25	62	67	1	0	5	0	5	0
	葛生	4	92.30	89.50	31	33	0	0	5	3	2	0
	田沼	5	95.26	90.46	38	38	0	0	0	0	0	0
	佐野東	4	89.77	92.41	22	22	0	0	0	0	0	0
	岩舟	4	74.60	78.40	21	20	0	0	0	1	-1	1
	50RC		83.51	84.98	1663	1703	9	2	64	24	40	67

文庫通信 (303号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万3千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

ロータリー文庫の資料より(3)

◎「ロータリーの原点」　佐藤千壽　東京臨海R.C.　1999　34p
◎「ロータリーの真の強さ」　ビチャイ・ラタクル　2012　10p（D.2500地区大会報告書）
◎「ロータリーの価値観」　千 玄室　2012　1p（D.2650地区大会記念誌）
◎「新世代の未来をみつめて」　今井鎮雄　2012　4p（D.2510地区大会記録誌）
◎「店祖の遺訓とロータリー精神」　里見純吉　1934　3p（大阪ロータリアン第519号）
◎「ロータリークラブ強化への100のヒント」　田中作次　2012　4p（D.2770月信）
◎「略伝　古澤丈作①～⑤」　金子秀隆　2012　5p
◎「Rotaryの心とロータリーの綱領」　鳥居 滋　2012　2p（D.2690地区大会記念誌）

［上記申込先：ロータリー文庫］

ロータリー文庫
〒105－0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階　TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506
http://www.rotary-bunko.gr.jp　開館＝午前10時～午後5時　休館＝土・日・祝祭日

次ページから始まるマンガ『初期ロータリーを顧みて』は裏表紙からお読みください。

ある日の例会で、一人が遅れて参加してきました…
バンッ!
ハーハー…
ハーハー…
おー、来た来た、ずいぶん遅かったじゃないか。
どうしたんだい?
それが仕事が忙しくてねー、昼食をゆっくり取っている暇もないんだ。
昼食を取ってから集まるのは難しいよ。
初期ロータリーを顧みて
原作：佐古　亮尊(さこ　りょうそん)
監修：鈴木　　宏(すずき　ひろし)

そうか、大変だな。
なるほどね。
……

それなら皆が食事をしながら集まれる場所で例会を開いたらいいんじゃないかな。
…ということで、ホテルでの例会開催が提案されました。
それはいいね。
これからは是非そうしよう。
次の場所は何処にしようかなー。
なら○○○ホテルなんかはどうだ？
あのホテルの料理は美味しいよ。

物を調達したければ、ロータリアンはロータリアンに注文しなさい。

注文を受けたロータリアンは、親類からの注文が来たのだから儲けてはいけないよ。

…と原価での取引を義務づけました。

例会と例会の間にはどのロータリアンからどのロータリアンに何をいくつ注文したかをチェックしました。

そして例会中にこれらを発表しました。

一業種一会員制を導入したことで
お互いの警戒心がなく、困ったとき
には皆が知恵を出し合いました。

どうした？
うかない顔をして。

ポンッ

ああ…

俺はこのままだったらロータリーに
いられなくなってしまう。

何とか相談に
のってくれないか。

どれどれ
見せてみろよ。

ハッ

パラ
パラ

業界が違うごとに業務処理
の仕方は千差万別でした。

そんなやり方を
していたんじゃダメだよ。

パッ

俺の方では
こういうやり方を
しているんだ。

これを持って行ってやってみろよ。
わっ！
ボフッ
少しは上向きになると思うよ。
ありがとう！
これでやってみるよ！
お前のところは金欠病になっているようだな。
そうなんだ…
支店長、資金を融通してやってくれ。仲間だろう。
ああ。
！
…と、いうような具合でした。

ロータリー・クラブの会員は、貧乏人の職業人が集まり発足したものですが、このような商売の知恵を交換する仲間を得ることで金持ちになっていきました。

この様子から会員も増え、一九一〇年ころを境に億万長者がロータリーに入ってくるようになりました。

二代目会長のアルバート・ホワイト

アルバートが弁理士のドナルド・カーターを会員にと勧誘に行くとカーターは…。

……

断る！
!?
なぜですかっ!?
ガタッ
……
フウ…
わからんのか…？

お前達だけが仲良しになって、商売が繁盛する。
自分達が良ければそれでいいのか。
！
お前達が繁盛するということは他の人達が繁盛しないということじゃないか。
ロータリアンが儲かるならロータリアンと同じくらい他の人も物質的な利便が受けられるような状態にないと、ロータリー運動というものはやがて潰れる運命にあるだろう。

 無断転載・複製（コピー）は、特定の場合を除き、著作者・制作者の権利侵害になります。